



写真・文 山田哲也

はんしん2020s

■■■44

西宮の夙川公園の桜は満開。3月18日、夙川の東側にJR東海道線の新駅「さくら夙川駅」（西宮市神楽町）が誕生した。

新駅はJR西宮駅（西ノ宮から改称）とJR芦屋駅の間に位置する。JRの新駅の開設は、地元からの請願によるものが多いが、同一ワードになっている。自動改札

JRさくら夙川駅

駅はJRが自治体に持ちかけて設置が決まった。

同駅から半径500m圏内には、阪急夙川駅、阪神香櫛園駅があり、鉄道各社が利用客を奪い合う激戦区となった。

開業初日、早速、新駅を利用して大阪に出掛けた。5000枚用

機のゲートはピンク色で、電車の到着を知らせるメロディ

は、人気フォークデュオ「ゴアクロ」のヒット曲「桜」が流れる。駅舎の屋根は夙川の流れを連想させる波状にデザインされた。しゅれた造りとなっている。

キオスクでは、開業記念の二段重弁当（1050円）、桜チョコ&クッキー（530円）を販売している。



夙川公園の桜は今週末も楽しめそう。駅で弁当を買って花見をするのもよい。

駅舎の屋根は川の流れ連想



JRさくら夙川駅は、平日308本の普通列車が停車。1日平均1万2000人の乗降客が見込まれている